

JFA 第 44 回全日本U-12 サッカー選手権大会

山梨県大会要項（案）

[開会式] は行いません [大会期日]2020/11/1(日).8(日).15(日).23(祝月)

- 名 称： J F A 第 44 回全日本 U-12 サッカー選手権大会 山梨県大会
- 主 催： (公財) 日本サッカー協会 / (公財) 日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 / 読売新聞社 / (一社) 山梨県サッカー協会
- 主 管： (一社) 山梨県サッカー協会 4 種委員会
- 後 援： 日本テレビ放送網 / 報知新聞社 / 山梨日日新聞社 / 山梨放送
- 特別協賛： Y K K
- 協 賛： 花王 / 日清オイリオグループ / ゼビオ / 日本マクドナルド / カバヤ食品
- 協 力： モルテン
- 公式ブログ： <https://zennihon-u-12-yamanashi.blogspot.com/>

■ 日程・会場

1. 大会期日： 2020/11/1(日).8(日).15(日).23(月)
2. 試合会場： 1 日目・11/1(日) 8 面 (小瀬補助 2 面 他 6 面)
(郡東、甲府、峡北、峡東)
2 日目・11/8(日) 4 面 6 試合(峡中 2、郡南 2)
3 日目・11/15(日) 準々決勝・準決勝、2 面 6 試合 (押原人工芝 G)
4 日目・11/23(月祝) 3 位決定戦・決勝戦・閉会式 (押原人工芝 G)
3. 運営担当： 1～2 日目は会場責任チーム、3 日目と最終日は役員及び事業運営部が担当する。

- 組合せ抽選： 2020 年 8 月 29 日(土) 4 種委員会全体会議で実施する。

■ 参加資格

1. 「参加チーム」は、日本サッカー協会第 4 種に加盟登録したチームであること。
2. 「選手」はチームに所属する J F A 登録選手で、スポーツ障害保険に加入済であること。
3. 複数エントリーを認める。(大会参加費 5,000 円を 8 月 29 日までに地区理事に支払う)

4. 山梨県 U-12 リーグに参加しているチーム。但し、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりこれまで U-12 リーグが開催されない為適用外とする。
5. 大会シードについて、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響によるリーグ戦不実施の為、リーグ結果を基にしたシードが出来ません。8 チームのシードは行わず、本年度に限り 2020 年度 JA 全農杯の 1 位及び 2 位の 2 チームをシードとします。
6. 都道府県大会から決勝大会に至るまでに、同一選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
7. 女子選手については、（クラブ申請を承認された）同一クラブ内の他の「加盟チーム」から参加することも可能とする。
8. 当該チームの大会エントリー登録選手数が 20 名に満たない場合は、期間中「加盟チーム」内の選手から追加登録することができる。尚、選手の入れ替えは出来ない。
9. 引率指導者は参加チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また、チーム役員の内 1 名以上が日本サッカー協会公認コーチ資格 D 級コーチ以上を有すること。尚、大会期間中複数のチームを引率することは出来ない。
10. 会場確保及び運営等に協力できるチームであること。
11. その他
 - ・大会参加希望を 7 月 17 日（金）までに各地区理事が取りまとめ、運営担当地区理事（鈴木 宛）に通知する。
 - ・KICKOFF によるエントリーは、10 月 1 日(木)～最終承認 10 月 28 日（水）の期間とする。
 - ・4 種委員会が定める「新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」を遵守し、大会運営に協力できるチーム

■大会形式

1. トーナメント戦ノックアウト方式にて優勝以下第 3 位までを決定する。
2. 本大会優勝チームとその選手は JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会への出場権を得る。

■競技規則

1. 公益財団法人日本サッカー協会 2020～21 競技規則及び「8 人制サッカー競技規則」による。一部「本大会規定」を設ける。

■大会規定

1. 競技のフィールド サイズは以下のとおりとする。
フィールドの大きさ：長さ（タッチライン）68m × 幅（ゴールライン）50m（各推奨）
ペナルティーエリア：12m ペナルティーマーク：8m ペナルティーアークの半径：7m

ゴールエリア：4m センターサークルの半径：7m（規定）

2. 使用するボールは検定皮革4号球を使用する。

3. 競技者の数

a. 競技者の数：8名（8名に満たない場合は試合を行わず、得点を0対5として敗戦したものとみなす。試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

b. 交代要員の数：8名以内

c. 大会登録選手は20名以内とする。

d. 交代を行うことができる回数の制限は設けない（交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。）

e. ベンチ入り選手の人数は問わないが、交代要員と区分できるようにベンチを設置する。但し、今年度は新型コロナウイルス感染症対策の為ベンチ入り人数を交代要員の8名以内に制限する。

4. メンバー表及びエントリー票の提出

a. メンバー表は毎試合開始30分前までに、エントリー票とともに本部に提出すること。また、会場運営責任者はエントリー票とメンバー表が一致するか予め照合する。エントリー票に記載のない選手は出場できない。

b. 「エントリー票」はKICKOFF申請より最終承認の後、チーム情報及び選手情報が記載されている「大会申込書」をプリントアウトしたものをいう。大会期間中はメンバー表とともに保管し毎試合ごとにメンバー表とともに本部に提出する。

c. 選手証の提示を必要とする。大会1日目及び2日目は会場運営責任者がメンバー表に記載された選手と選手証及び本人を照合（1試合目のみ行う）、3日目及び最終日は事業運営部員が全試合照合する。選手証に不備あった（選手証・写真の確認ができない）場合、当該選手は試合に出場することが出来ない。

d. 選手証の提示は、顔写真付きのエントリー票やカード型選手証とする。

5. ベンチ入りするチーム役員の数

a. 2名以上3名以下とし、ベンチ入りするチーム役員の内1名以上がJFA D級コーチライセンス以上を有していること。

b. 公認指導者ライセンスの提示を必要とする。また、会場運営責任者に提示を求められた場合は速やかに応じること。（アプリ可）

c. ベンチサイドは、組み合わせ表番号の小さいチームがピッチに向かって左側とする。

6. 審判員

- a. 1人の主審と2人の副審と第4の審判員で行う。
- b. 参加チームは必ず2名以上の審判員を帯同すること。審判証の提示が必要。(アプリ可)
- c. 1日目・2日目の第1試合の審判は第3試合の2チームが担当する。(主・4審、副審2名) 2試合目以降は前の試合の2チーム(勝ちチームが主審・4審を負けたチームが副審)が担当する。ただし、一会場の試合が4試合で終了する場合は、第4試合の2チームが第1試合を担当する。いずれも両チームの協議により分担を変更することも可能とする。
- d. 3日目準々決勝の主審・第4審は審判部が担当し、副審は各チーム帯同審判が担当する。準決勝からは全て審判部が担当する。

7. テクニカルエリア及び交代ゾーンを設置する。(第4審の審判員が管理)

8. 競技者の用具・ユニフォーム

- a. 競技者の用具については「サッカー競技規則」に従う。
- b. 選手の用具の運用については、JFA ユニフォーム運用緩和措置にともない、YFA4種委員会の緩和措置(関東4種委員会)に準じ本大会要項に記載する。
 - (1) ソックステープ等の色
 - ①ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
 - (2) アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色
 - ①アンダーシャツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
 - ②アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものとする。
 - (3) 正・副2着のユニフォームの準備と組み合わせの決定
 - ①正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ②主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断したときは、両チーム立会いのもとにその試合において着用するユニフォームを決定する。但し、ビブス等の着用は不可とする。
 - ③チーム内でのユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。
 - ④ゴールキーパーの「ショーツ及びソックス」はフィールドプレーヤーと同系色でも着用することができる。
- c. 選手番号は、大会を通じてエントリー票に登録されたものを使用する。
- d. ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会 第4種大会部会が別途定める規定に基づくものであり、日本サッカー協会に承認された場合にのみ認められる。

9. 試合時間

- a. 試合時間は 40 分（前後半各 20 分）とする。ハーフタイムは選手の休息 5 分を確保する。

10. ペナルティーキック方式

- a. 1 日目・2 日目、規定の試合時間内に勝敗が決しない場合はペナルティーキック方式により決定する。ただし、3 日目以降は 10 分間（前後半各 5 分）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーキック方式により勝利チームを決定する。

11. 交代の手続き

- a. 「自由な交代」とし、第 4 審判が管理し、交代ゾーンからボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。（主審の承認を得る必要はありません）
- b. ゴールキーパーの交代は、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。交代して退くゴールキーパーは境界線の最も近い地点から出なければならない。代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのところからフィールドに入る。
- c. ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入れ替えは、ボールがアウトオブプレーになった時、主審に通知し、主審の許可を得て入れ替えを行う。
- d. 新型コロナウイルス感染対策として、ビブスの着回し防止のため交代時はビブスの受け渡しを行わず第 4 審による背番号のチェックにより交代を行います。

12. 懲罰

- a. 退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できない。審判報告書使用して次の試合に申し送る。退場を命じられた競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充できる。
- b. 警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- c. 山梨県大会（予選）は懲罰規定上の同一競技会とみなし、終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は全国大会において順次消化することになる。

13. 安心安全な環境づくり

- a. 暴力・暴言・差別を排除した環境づくりの一環としてマッチウエルフェアオフィサーを配置し、オフィサーの気付きを通じた説明や講評を行うことがある。

14. その他

■新型コロナウイルス感染症対応について

- a. 国、県、市町村関係機関及び大会主催者から発せられる要請等により大会を中止とする場合もあります。

- b. 新型コロナウイルス感染予防拡大防止は主管する4種委員会及び参加チームの社会的責務とし、「YFA 事業再開ガイドライン」及び大会要項に記載されていない事象についてはJFA7月20日発行の「新型コロナウイルスの影響によるJFA 国内競技会開催可否の判断基準について」に従うこととする。さらに、YFA4種感染防止対策ガイドラインにより求められる対策を確実に実施したうえで参加することが求められます。

■CHALLENGE CUP U-12（群馬県）大会への出場について

- ・大会開催については現在未定。
- ・大会開催が決定次第、大会参加チームの選出方法をお伝えします。

■雨天実施とする。実施が困難と予想される場合は、対応について役員による協議を行う。

■会場責任者は「試合結果」、警告・退場等の試合のみ「審判報告書」「重要事項」等に誤りのないことを確認し、当日4時30分までに下記連絡先へ送付願います。

連絡先：鈴木和幸（広報部長） FAX 055-251-7164

■問い合わせ先

（一社）山梨県サッカー協会4種委員会委員長:石原幸周
大会運営責任者：甲府地区理事 志村祐 090-7412-7692、鈴木和幸 090-8110-2710
会場運営責任者：1日目・2日目各会場運営責任チーム
事業運営部長：三科 健二郎 090-2255-1595
峡北会場責任者:福田和久 090-4709-8503 峡中会場責任者:望月一徳 090-4840-1205
甲府会場責任者:志村 祐 090-7412-7692 峡東会場責任者:風間 斉 090-8598-1295
郡東会場責任者:野口 徹 090-2673-4838 郡南会場責任者:近藤 暁 090-3212-9757